

「NPO 日本都市農村交流ネットワーク協会 会報第 16 号」
に基づく今後の活動に関するアンケート調査

協会ではこれまで多くの行事を計画し行ってまいりましたが、会員の出席者数が少ないのが課題になっております。会員の皆さんに、現在の協会の活動を知っていただき、課題を見つけるためにアンケートを実施いたします。その結果を通して、より活動に参加して戴けるための活動方針を立てたいと考えています。

そのため同封の会報第 16 号に基づいてアンケート調査をおこなうことに致しました。会報を見ながら、会員の皆さんのご意見をお教え下さい。

お名前 ()

会員歴 (年)

連絡先のパソコン等のメールアドレス

()

I. 現在、「協会」は農水省事業の「農のあるくらしづくり事業」(平成 25 年～26 年)に参加しております。

質問 1 このことをご存知でしたか? (○印で囲んで下さい)

(知っていた、 知らなかった、 忘れていた、 お知らせがありましたか)

この事業の目的は、京都市北区中川地区にある市民農園の利用を通して集落の活性化を図ることです。そのために、協会は次の活動をしています。

(1) 集落調査・分析 (2) 体制整備 (ワークショップ) (3) 先進事例調査 (4) 実践活動交流イベント の 4 課題です。

(1) に関する会報 16 号の記事は、3 ページ (2. 集落調査と分析)

(2) に関する会報 16 号の記事は、4 ページ (3. ワークショップ)

(3) に関する会報 16 号の記事は、4 ページ (4. 地域の活性化をおこなっている「先進事例の調査と視察」)

(4) に関する関しては、現地共催の「農業・農村文化交流企画」として、これまで 3 回行っております。

会報 16 号の記事は、1 ページ (全面)、2～3 ページ (1. 農業・農村文化交流企画の第 2 回、第 3 回報告) および 6 ページ (第 4 回予告)

以上が、協会が活動している農水省事業の「農のあるくらしづくり事業」の概要です。

質問 2 活動概要は、ご理解をいただきましたか? (○印で囲んで下さい)

(良くわかった、 おおよそわかった、 あまりよくわからない、 さっぱり)

質問 3 参加したいと思われませんか? (○印で囲んで下さい)

(参加したくなかった、課題によっては参加したい、余り参加したくない、時間的余裕がない)
会報 16 号の 2 ページにありますように、「農業・農村文化交流企画」の参加者 (第 2 回 65 名、第 3 回 40 名) は数多いのですが、会員の参加者は理事を除くと、少ないのが現状です。

質問 4 なぜ会員の参加が少ないと思われますか? (自由に書いて下さい)

[]

II. 会報 16 号の 5 ページ (大納言小豆の魅力を堪能!!) は、当初から継続している「農耕文化研究会」の 1 つです。

質問 5 読んでどう思われましたか? (○印で囲んで下さい)

(面白そうだ、 大したことはない、 興味が無い、 参加したかった)

「協会」では「農耕文化研究会」はこれまで 20 回ほど開催していますが、やはり会員の参加者が少ないのが現実です。

質問 6 参加できない理由をお聞かせください (○印で囲んで下さい)

(忙しい、面白そうでない、情報がなかった、出ても得るものがない、 その他 [])

質問 7 では、どのようなテーマであれば参加していただけますか? (自由に書いて下さい)

[]

III. 会報 16 号の 8 ページは 2014 年度の総会の案内です。

1) 総会について (場所、総会の進め方、日程など) お尋ねします。

参加したことがありますか。(はい いいえ)

(1) 「はい」の方にお尋ねします。

質問 8 開催の時期、時間はどうですか (これまでは、5 月か 6 月の午前から午後にかけて。昼食付き)

(良い、 日程が合わないため、わからない、もっと工夫すべき) (○印で囲んで下さい)

その理由と改善点があればお聞かせ下さい。

質問 9 開催の場所はどうですか (これまでは、京都の著名な寺院等で開催してきました)

(良い、 良くない、まかせます、もっと工夫すべき) (○印で囲んで下さい)

その理由と改善点があればお聞かせ下さい。

質問 10 総会の内容について

(工夫されているので良い、 より改善してほしい、わからない、食事が良かった、)

その理由と改善点があればお聞かせ下さい。

(2) 総会の参加で、「いいえ」の方にお尋ねします。

質問 11 「いいえ」の方は、どうすれば出てみようかな、と思われますか？

その理由と改善点があればお聞かせ下さい。

IV. 「会報」、「ホームページ」についてお尋ねします。

質問 12-1 これまで会報に目を通していただいていますか？

(よく読む、 大体、 あんまり、 興味がない、時間がなくて、)

質問 12-2 ホームページはご覧いただきましたか？、改善事項があればお聞かせください

(見たことがある、知らなかった)、

改善内容()

質問 12-3 「会報」、「ホームページ」で良かったと思う話題がありましたら、おしえて下さい。

()

「会報 16号」についてお尋ねします。

質問 13-1 この中で興味を持てた記事はありますか、どの記事が教えて下さい。

()

質問 13-2 それはなぜですか？

()

V. 「協会」からのお願い

①今後会員の方からも記事の提供をお願いするような企画も考えておりますので、是非、よろしくお願い致します。

②会報 16号の7ページには、「協会」として農村・農業の振興の応援をするために、「第1回「六次産業化」を考えるシンポジウム」の計画を掲載しております。これにも是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

③また、この会報には載せておりませんが、「協会」では体験交流会（これまでは、農村や先進地訪問、田植え・稲刈り、畑作物収穫、菓子づくり、など）を開催しております。これにも是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

VI. 本 NPO「協会」の活動を活発に行うためには、どのようなテーマで、どうすればより参加が広がり、活発な協会にすることができるのかあなたの「意見」をお教え下さい。
自由にご意見を書いて下さい。

1、取りあげてほしい「テーマ」や「課題」

- ・
- ・
- ・
- ・

2、参加者を広げるための（方策や進め方）

3、より活発な協会にしていくための「意見」

ご協力有難う御座いました。今後ともよろしくお願い致します。

.....
「調査用紙」の返信について ご協力お願いします

メール、FAX、郵便、いずれかの方法で御返信をお願いします。

1、メール（添付ファイル） E-mail: tomohisasuita@gmail.com

2、FAX:

- ・京都市市民活動総合センター 「日本都市農村交流ネットワーク協会 吹田知久宛」
- ・FAX 番号: 075-344-0465

3、郵便

住所: 〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅奏町83-1

京都市市民活動総合センター 2階「スモールオフィス」内

(☆郵便を使用される場合は、恐れ入りますが切手代は負担をお願いします)